

研究室紹介
INSTITUTION,
MEMBERS AND
WORKS

[研究室紹介]

愛知工業大学土木工学科道路・計画研究室

深井俊英
建部英博

愛知工業大学とは

愛知工業大学は、昭和35年(1960年)に名古屋電気大学を改称して開学されたものであるが、母体は大正元年(1912年)後藤喬三郎氏により創設された私立名古屋電気学校に初まる。開学当初は電気・電子・応用化学の3学科から発足し、その後機械・経営の各学科の開設に続いて、昭和40年(1965年)に土木工学科が本学では6番目の学科として誕生した。続いて建築学・建築工学・情報通信工学の各学科が開設され、現在では9学科、学部在籍生6,635名(内女性597名)となっている。また大学院については、工学研究科修士課程に土木工学専攻が開設されたのが昭和48年(1973年)からで、博士課程の開設は平成4年(1992年)からである。

現在では修士課程4専攻、博士課程2専攻が設けられている。

現在の所在地は愛知県豊田市八草町で、愛知県の総合計画では学術研究ゾーンに位置づけられている名古屋市東部の丘陵地帯に、面積約66haの緑多いキャンパスが広がっている。

土木工学科の現況

土木工学科の学生の定員は1学年140名で、在籍生702名(内女性36名)を、教授10名、客員教授1名、助教授3名、講師(非常勤)12名、助手1名で教育研究にあたっている。研究室は6部門(①土質・基礎系②地震・防災系③水利・水文・河川系④材料・施工系⑤構造系⑥道路・計画系)で構成している。

土木工学科の教育方針としては、本学の建学の精神に則り、豊かな人間性を備えた実践的なエンジニアの育成を目ざして、基礎的な学力を充実させるとともに、広い視野とバランスのとれた思考力・判断力、土木工学への興味と関心等を身につけるよう指導している。具体的には、全員合宿による測量実習(1年次)、企業・官庁での夏季実習(3年次・希望者のみ)、学外の専門家による特別講義、全教員による土木工学セミナー、共同研究を主体とする卒業研究(発表会と審査付)、全学年の参加で行うレクリエーション行事等がある。

就職状況については、毎年多少の変動はあるが、おお

むね建設業60%(総合・専門を含む)、コンサルタント25%、公務員10%、その他(進学等)5%となっている。就職先のエリアは地元企業が比較的多く、60~70%となっている。

道路・計画系のカリキュラムと研究内容

道路・計画系の教科は現在、3年次に土木計画学(I・II)、道路工学、交通工学、都市計画、土木環境工学があり、また2年次にシビックデザインの教科(共通科目)を設けている。大学院では土木計画学特論、道路工学特論、都市計画特論の講義を行っている。

[深井研究室] 土木計画学(Iは必修)では、社会資本や公共事業の特性を、学生が充分理解・把握するとともに、卒業後に土木事業を計画・実施するにあたって必要と考えられる、基礎的な調査・分析手法と計画理論について講義を行っている。研究テーマとしては、社会資本整備に関する評価手法(評価基準・評価指標等)や意思決定手法を主体として進めている。

[建部研究室] 道路工学(必修)および交通工学では、安全で快適な道路造りの技術、交通輸送システムの問題点や将来のあり方等を主体とし、研究テーマとしては、

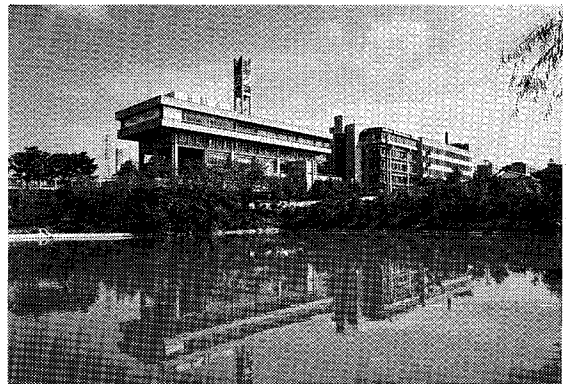


写真-1 本部棟と図書館

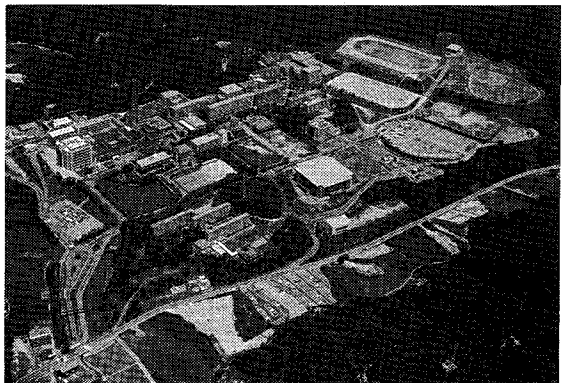


写真-2 愛知工業大学の全景(空撮)

交通事故の実態と対策，とくに若者の意識と行動に関する分析の他，透水性舗装を含む舗装の設計法等に関する実験的研究を行っている。

卒業研究は，例年 25 名程度が道路・計画研究室に配属され，これを道路と計画とに大別した後，各々 3～4 名のグループ編成による共同研究を通して，チームワークの大切さを学ばせるよう配慮している。最近のテーマでは，交通渋滞や交通事故に関する分析，交通マナーの実態調査・意識調査等を継続してとり挙げている。とくに本学では，公共交通機関の利用が困難な学生のマイカー通学（許可制）が，約 2 千名にのぼるためもあって，学生の交通事故の防止は全学的な課題ともなっている。

おわりに

本学土木工学科は，開設以来約 30 年を経過し，卒業生も 3,800 余名が全国各地や海外で活躍している。道路・計画研究室では土木工学の仕事を進める上で基礎となる，問題発見・分析・評価・意思決定等に関する学生の能力を，少しでも高めることを目標として教育研究にあたっている。

最近では女子学生の入学者も次第に増加しているが，就職にあたっては必ずしも機会均等というわけにはいかない状況も見られる。このため今後厳しい社会の要求にも対応出来るような女子学生を，どのようにして育てて行くのかが，長期的な課題と考えている。

(1996.1.16 受付)